

令和2年10月25日執行

つくば市長選挙公報

つくば市選挙管理委員会

① 徹底した行政改革

- 市役所業務のデジタル化を推進
- センタービルへの市役所窓口新設
- 市民活動センターのリニューアル
- 市役所の女性管理職増加や男性職員育休取得率向上
- 性的少数者、海外出身者等の多様性を重視する行政サービス
- 総合運動公園用地の最終解決

② 安心の子育て

- 産婦人科開設助成金による出産環境整備
- 保育所・学童保育の待機児童をゼロへ
- 学校の特別教室や児童館プレイルームのエアコン整備
- 一人一台の児童生徒用パソコン整備
- 複数校で共同利用する温水プールを市民も利用できるよう整備

③ 頼れる福祉

- コロナに負けない医療提供体制
- 高齢者が身近な地域で運動や趣味の活動ができる環境整備
- 児童発達支援センター開設やバリアフリー化の推進
- ひとり親支援とこどもの貧困対策
- 犬や猫の殺処分をゼロへ

4年前の公約の実現が評価されて、今年度のマニフェスト大賞で
優秀マニフェスト推進賞に選ばれました！

NEXT VISION 創る。



いがらし立青
たつお
42歳

誰一人取り残さないつくばへ
これからの新たな4年間

④ 便利なインフラ

- 渋滞対策、道路整備、公共交通改善により移動を快適に
- シェアサイクル導入と自転車通勤への転換支援
- 通学路等の防犯灯整備や安全対策を推進
- 堆肥化等の資源循環や省エネを推進
- 豊かな住環境と景観を守る都市計画

⑤ 活気ある地域

- 周辺市街地8地区での取組の発展と他地域への横展開
- コロナの影響を受けている地元企業の相談体制を充実
- 筑波東跡地でのジオパークや自転車の拠点整備など廃校活用推進
- 庁舎跡地を活用した地域活性化推進
- 地産地消と農業の担い手育成の推進
- 科学技術による社会課題解決
- ジビエ利用を含むイノシシ対策推進

⑥ 誇れるまち

- センタービルのリニューアルやまちづくり会社立ち上げによる中心市街地活性化
- 廃校を活用した芸術活動拠点整備
- 公式記録の取れる陸上競技場の整備
- 筑波山観光案内所建て替えやアウトドア体験環境の充実
- 公園でのイベントや店舗出店の促進

1978年つくば市(桜村)生れ。並木小、並木中、土浦一高、筑波大学国際総合学類卒業。ロンドン大学UCL公共政策研究所 修士課程を経て、筑波大学大学院で博士号(国際政治経済学)取得。2004年からつくば市議(2期)。障害のあるスタッフが働く農場「ごきげんファーム」経営(現在は代表退任)。2016年つくば市長。2017年マニフェスト大賞優秀賞受賞。2019年、G1の「新世代リーダー・アワード」で政治部門受賞。サマダポスにて、日本の市長で唯一パネリストとして登壇。14歳、12歳、9歳、6歳の4児の父。

詳しい政策はホームページをご覧ください。

www.igarashitatsuo.com

いがらし立青

市役所改革

決意と覚悟



さかい いずみ
酒井 泉

一、重過ぎる市民の負担、六六億円を取り戻す。

重い財政負担は、教育や福祉にしわ寄せが来ます。総合運動公園用地は、元の研究施設用地に戻して、国・県よし、つくば市よし、UR都市再生機構もよし「三方よしの解決策」で問題解決をはかります。

二、市役所改革(合併三十年、既得権益の打破)

市職員が市民と話し合うことは、民主主義の基本です。肥大化した部長・次長職を、市民のために意思決定する組織に改編し、ムダな人件費も削減します。特別職の退職金廃止は当然の流れです。

三、地域分権(広すぎるつくば市、中央集権の無理)

市民参加を制度化し、議員の提案権を強化し、市長と対等に政策提案をおこなって、地域ごと、地区ごとに問題を解決できる様にします。

四、福祉政策の基本(市民とよく話し合うことです)

これまでの福祉政策を正當に評価・継承し、市民と市職員がよく話し合っってより良い方法を考え、本當に困っている人に十分な支援が届く様にしなければなりません。市役所は、市民の互助組織であり、運悪く困っている人の問題は、私達自身の問題です。

五、実現困難な場合は市民に信を問います。

UR都市再生機構との交渉と市役所改革は、達成は簡単ではありません。実現が困難な場合には、任期の途中でも、再度、市民に信を問います。

つくば市のみなさまへ

改革に抵抗する勢力は強力です。

圧倒的多数の市民の皆様は支持をお願いします。

【プロフィール】桜村立栄小、桜中、土浦一高 東北大、日立電線スズ研究員 高エネ研准教授、福井大学 教授、工学博士(東北大学) 剣道錬士六段(全日本剣道連盟) 地元(旧桜村)出身の研究者として、農村集落と研究所の両側からつくば市を見つめて来ました。

市長交代!!

公約を守るのが政治家の「仕事」
私は必ず、やり遂げます!



とみしま 純一
Jun Tomijima
37歳

とみしま 純一	VS	五十嵐 立青氏
22歳より15年間の企業経営経験 1人で起業し現在社員数は140人	経歴の特徴	大学院在学中から市議、その後市長 民間企業の経験ほぼなし
無所属	支援党派・会派	共産党、市民ネットワーク(2016年選挙時)
これから4年間で、必ずやり遂げます	公約の実行	4年前の公約は達成されず
民間での活用も含め、今後4年間に解決します	運動公園予定地	URへの返還はできず4年経っても塩漬のまま
新たなシンボルとして「つくばスタジアム(仮)」を整備します	陸上競技場	4年経っても実現どころか方針すら未決定
再び「教育日本一」を目指して市立高校を設置します	教育の方針	教育日本一を放棄し、高校不足問題は県頼み
現行6地区に学園地区、TX沿線地区を追加個別に対応します	地区ごとの課題対応	タウンミーティングを行うが、課題解決には至らない
経営者の人脈なども活用し、連携を強化します	国・県・自治体との連携	県や近隣自治体との各種連携が進まない
「中核市」に移行し、保健所や児童相談所を市が運営します	保健所・児童相談所	対策は特になく、今後も県任せ
早期のゼロ達成はもちろん、保育の質も向上します	保健所の待機児童数	県内ワースト1位を継続中
先進企業の誘致や私立高校の設置で活性化します	つくば駅周辺地区	駅前再開発はストップし、更に寂れている

★★★公約の詳細は、とみしま純一ホームページ“<http://tomijun.jp>”をご覧ください★★★

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。)

令和2年10月25日執行

つくば市長選挙公報

つくば市選挙管理委員会

投票日 10月25日(日) 午前7時から午後7時まで

投票できる方

●満年齢18歳以上の日本国民で、つくば市の選挙人名簿に登録されている方(つくば市に引き続き住所を有する)

[選挙人名簿登録要件]

*平成14年10月26日以前に出生していること *令和2年7月17日までに住民票が作成されていること *欠格事由に該当しないこと

期日前投票 ◎仕事や旅行などの用事があり、投票日に投票することができない方は、期日前投票をご利用ください。

期日前投票所・受付日時

期間:10月19日(月)から10月24日(土)まで

つくば市役所コミュニティ棟会議室	午前8時30分～午後8時
市民ホールつくばね	午前9時～午後7時
大穂交流センター	午前9時～午後7時
豊里保健センター	午前9時～午後7時
谷田部総合体育館	午前9時～午後7時
桜総合体育館	午前9時～午後7時
荃崎保健センター	午前9時～午後7時
イーアスつくば2階 イーアスホールC	午前10時～午後7時
イオンモールつくば3階 イオンホール	午前10時～午後7時
つくば総合インフォメーションセンター 交流サロン(BiViつくば2階)	午前11時～午後9時 (24日は午後7時まで)

※期日前投票は、ご自身の投票区と関係なく、どこの期日前投票所でも投票することができます。

※いずれかの期日前投票所へ、入場券裏面の期日前投票宣誓書兼請求書に、住所、氏名、事由などを記入しお持ちください。(入場券の紛失、又は、届いていない場合は、本人確認のうえ投票することが出来ますので投票所係員にお申し出ください。宣誓書は、期日前投票所にも用意されています。)

※投票所入場券は、世帯毎に郵送します。1通に最大6人分印刷されております。投票の際は自分の分のみ切り取り、投票所へ持参してください。

投票状況は

10時、13時、15時、18時、19時現在予定

※投開票状況は、各速報時刻の概ね15分後に更新されます。

開票状況は

市長選挙：21時30分～30分おき

市議会議員選挙：22時30分～30分おきにお知らせします。

つくば市ホームページ <http://www.city.tsukuba.lg.jp/>



一票が築くつくばの 明るい未来

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。)